

大型バス 動力伝達装置（変速機）のリコールについて

平成 27年11月4日

リコール届出番号3669

平成27年11月4日、UDトラックス株式会社に車両を供給している三菱ふそうトラック・バス株式会社が下記のリコールを国土交通省に届出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございませんが、ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 自動変速機を搭載した大型路線バスにおいて、トルクコンバータ部バックギングプレートのトルクコンバータカバーへの取付けボルト締付け方法およびトルクコンバータカバーのねじ部加工が不適切なため、当該ボルトの軸力が不足しているものがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けるとボルトが折損し、折損したボルトがトルクコンバータカバーとタービンとの間に挟まり、最悪の場合、トルクコンバータがロックアップした状態となり、エンストして走行できなくなるおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、バックギングプレート取付けボルトを新品に交換し、規定トルクで締め直します。

3. 対象車両

- 三菱ふそうトラック・バス株式会社が製作し、UDトラックス株式会社が販売している大型バスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
UD トラック ス	LKG- AP35FK	「スペース ランナーA」	AP35FK-20001～AP35FK-20002 平成23年2月17日～平成23年2月 17日	2	
	LKG- AP35FM		AP35FM-20001～AP35FM-20020 平成22年10月1日～平成23年4月6 日	19	
	LKG- AP35FP		AP35FP-20001～AP35FP-20003 平成22年10月19日～平成23年1月 10日	3	
	LKG- AP37FK		AP37FK-20009～AP37FK-20024 平成22年10月18日～平成23年3月 1日	9	
	LKG- AP37FM		AP37FM-20001～AP37FM-20005 平成22年11月4日～平成22年11月 4日	5	
	(計5型式)	(1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成22年10月1日～平成23年4月6 日	(計38台)	

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラックス販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

【お問い合わせ先】

UDトラックス株式会社 お客様相談室

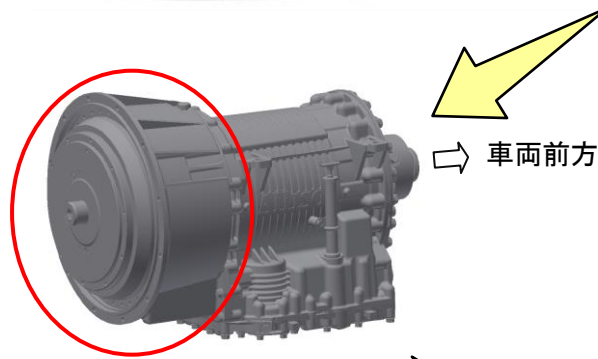
〒362-8523 埼玉県上尾市大字壺丁目1番地

フリーダイヤル 0120-67-2301

オープン時間 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00

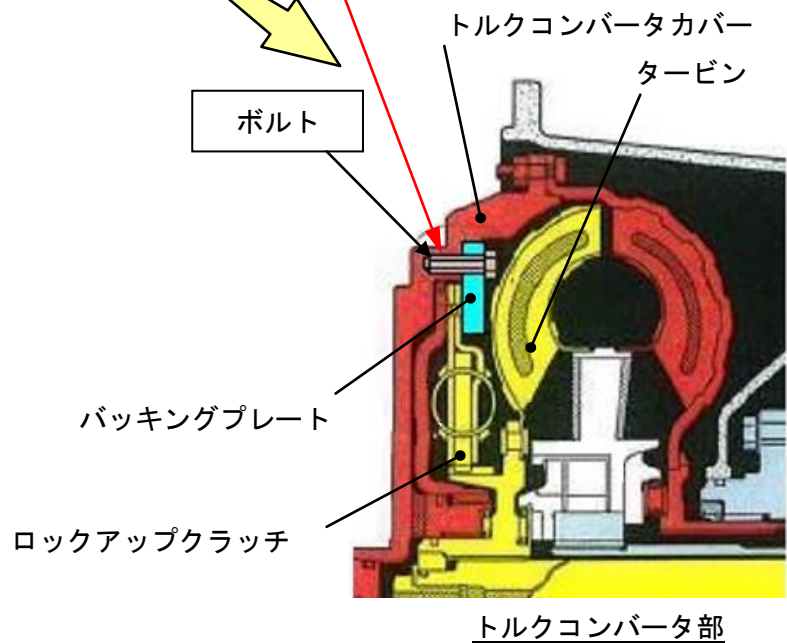
但し、会社休業日を除きます。

改善箇所説明図



自動変速機

基準不適合発生箇所



自動変速機を搭載した大型路線バスにおいて、トルクコンバータ部バックリングプレートのトルクコンバータカバーへの取付けボルト締付け方法およびトルクコンバータカバーのねじ部加工が不適切なため、当該ボルトの軸力が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けるとボルトが折損し、折損したボルトがトルクコンバータカバーとタービンとの間に挟まり、最悪の場合、トルクコンバータがロックアップした状態となり、エンストして走行できなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、バックリングプレート取付けボルトを新品に交換し、規定トルクで締め直す。

注： は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB166」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。